

令和8年度「Adventure KYOTO」推進に向けた市場調査及び戦略策定業務 に係る受託候補者審査基準

本受託候補者審査基準は、提出された提案書等に基づき、提案者の事業実施能力を審査し、受託候補者を決定するための基準を示すものである。

1 選定者

京都市の職員等により構成する「令和8年度「Adventure KYOTO」推進に向けた市場調査及び戦略策定業務受託候補者選定委員会」（以下「選定委員会」という。）において評価し、受託候補者を選定する。

2 選定方法

選定委員会において、別表に掲げる評価項目について採点し、最も高い評価点を得た応募者を受託候補者として選定する。選定委員会による採点が60点を満たさない場合、又は応募者が本業務を実施し得る能力に満たないと判断した場合は、受託候補者を選定しないことがある。

なお、応募者が1者のみであってもプロポーザルが成立することとし、審査及び選定を行う。

3 評価項目及び配点

評価項目及び配点については、別表のとおりとする。

4 評価点

各選定委員は、別表の「価格点」を除く各項目についてA～Eの5段階で評価し、各項目の配点に以下の評価係数を乗じて合計したものを評価点とする。各応募者の評価点は、全選定委員の評価点の平均点とする（小数点第2位切捨）。

評価	評価係数	評価内容
A	1.0	極めて良好
B	0.8	良好
C	0.6	普通
D	0.3	やや不十分
E	0.1	不十分

5 失格の条件

以下に挙げる場合は、失格とする。

- (1) 提出した書類に虚偽の内容を記載した場合
- (2) 提出に関する条件に違反した場合
- (3) 見積書の金額が契約金額の上限を超える場合
- (4) 評価の公平性に影響を与える行為があった場合
- (5) 評価に関わる者に対して、直接、間接を問わず故意に接触を求めた場合
- (6) その他選定結果に影響を及ぼすおそれのある不正行為を行った場合

別表 評価項目及び配点

評価項目	評価の着眼点		配点
企画提案	本業務の理解度・意欲	<ul style="list-style-type: none"> ・業務目的（観光課題の積極的価値への転換、広域周遊など）を十分に理解しているか。 ・京都市の既存計画などとの整合性は図られているか。 	5点
	仮説設定の論理性	<ul style="list-style-type: none"> ・根拠に基づいた論理的に仮説設定（ターゲットの選定等）が提示されているか。 ・本市の資源（自然・文化等）や現状、市場トレンド等を踏まえ、具体的で実現性の高い提案となっているか。 	10点
	調査手法の具体性・妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・市場トレンド調査において、潜在ニーズや不満等を的確に抽出する具体的な手法が示されているか。 ・提案者にしかできない調査手法、類似事例の経験など具体性や実現性を高め、効果的なものとする工夫が図られているか。 ・インタビュー調査は、具体的かつ確実か。 	20点
	実施計画（ロードマップ）の提案力	<ul style="list-style-type: none"> ・ブランド確立に向け、実効性のあるアクションプランと成果指標（KPI）が示されているか。 	20点
	調査対象の繋がりを重視した提案力	<ul style="list-style-type: none"> ・計画（ロードマップ）を策定した後も、調査によって関わりを持った関係者同士が繋がり、継続的に活動していくことを見据えた提案となっているか。 	30点
業務実績・実施体制・専門性	<ul style="list-style-type: none"> ・本業務に類似又は関連する業務を受託又は自ら実施した実績がある等、本業務を完遂させることが見込めるか。 ・業務内容に応じた適正な実施体制（責任者、人員、役割分担等）になっているか。 ・業務経験者（アドベンチャーツーリズムの専門的知見を持つ人材、海外マーケットへの交渉や京都への文化・歴史への深い洞察力を持つ人材）が配置されているか。 		10点
価格点	満点（5点）×（提案価格のうち最低価格／自社の提案価格）		5点
合 計			100点